

# カゴシマ

シルバー連合

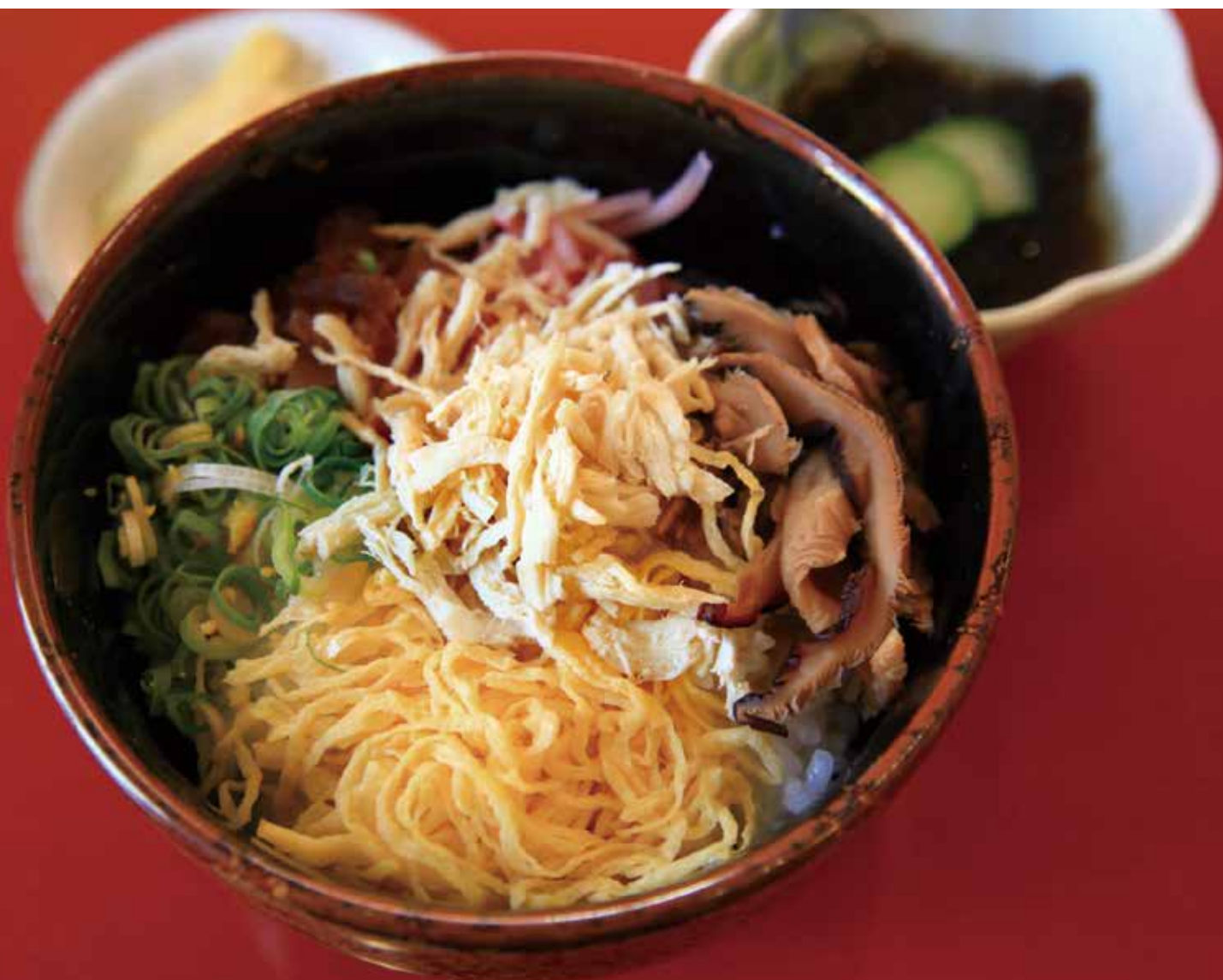
No. 46

令和6年 10月  
2024.10



KAGOSHIMA PREFECTURE SILVER HUMAN RESOURCES CENTER FEDERATION

公益社団法人  
鹿児島県シルバー人材センター連合会  
〒890-0053 鹿児島県鹿児島市中央町9-1  
鹿児島中央第一生命ビル8F  
電話：099-206-5422 FAX：099-206-5410  
E-mail：kashiren@sjc.ne.jp  
URL：https://ks-cr.or.jp



## 鶏飯(けいはん) (鹿児島県奄美市)

奄美食文化の歴史とともに「鶏飯」は伝統的に今も受け継がれ、愛され続ける人気の郷土料理。薩摩藩の支配下にあった時代、藩の役人をもてなすために鶏を使った料理が出されたのが始まりといわれている。元々は炊き込みご飯だったが、だし汁をかけていただくスタイルに変化している。

(写真提供：奄美市/公益社団法人奄美市シルバー人材センター)



### 目次 CONTENTS

会長あいさつ	2	女性会員拡大の取組について	11
鹿児島労働局長あいさつ	3	安全就業の取組について	12
令和6年度 定時総会	4	デジタル化の推進	13
令和5年度 事業実績・令和6年度 事業計画	6	シルバー人材センター事業のご案内	14
令和6年度 安全大会	7	技能講習・説明会のご案内	15
安全就業優良センター紹介(大崎町SC・西之表市SC)	8	センターお問合せ一覧	16
会員拡大優良センター紹介(伊佐市SC)	10		



## シルバー会員とともに

公益社団法人 鹿児島県シルバー人材センター連合会  
会長 原 亮司

「生きがい、社会参加、時間的余裕、健康維持・増進、経済的収入、仲間づくり」、これはシルバー人材センターの扉を開く主な理由である。職歴は、会社員、公務員、自営業、事務系・技術系などさまざま。「これまでの知識・経験を活かす、違う分野に挑戦する、自分のペースでこだわりなく勤しむ」など、それぞれの生き方に呼応するような就業選択。外出を控えるほどの猛暑、手足が凍てつく酷寒など厳しい条件の中でも、年々落ちていく体力と上手に向き合いながら、熟練した技術、豊かな感覚で目の前の業務を確実にこなしていく。

発注者の「ありがとう。」の感謝の言葉で報われる苦勞、そこから得られる達成感と充実感。これがエネルギーの源泉、モチベーションアップとなり、さらなる仕事の継続へとつながっていく。シルバー人材センターは、このような多くの会員に支えられている。

センターの事業実績は年々増大してきているが、その大きな要因は、会員の仕事に対する誠実で、熱心な取り組みの成果であろうと考える。センター発足以来、多くの先輩会員の方々が築き上げてきた技術等を後輩会員が引継ぎ、さらにブラッシュアップされて次の後輩へバトンを渡す、こうしたよき伝統が脈々と受け継がれ、好循環となつて、今のセンター基盤を強固なものにしている。

取りも直さず、このような会員の真摯な姿勢が、事業者や県民など発注者の厚い信頼を得て、センターに対する評価が高まり、今日の発展につながっている。そういう意味では、センターに寄せる期待、果たす役割がかつてないほど高まってきている。

マイペースでの就業もよし、更なる技術を高め精進するもよし、同好会で楽しく興じるもよし、ボランティア活動で社会貢献するもよし、それぞれのライフスタイルを大切にしながら、会員が生き生きと輝き、活躍できる場、それがシルバー人材センターである。今日もこのような多くの会員が、県内の至る所で社会参加し、生きがいの充実を図り、地域社会づくりに大きく貢献している。

これまで新型コロナウイルス感染症という予期せぬ困難もあったが、インボイス制度の導入、定年延長の影響による会員の高齢化、フリーランス法による契約方法の見直しなど、センターを取り巻く厳しい環境の中でも、役職員をはじめ皆さんの英知を結集して、一つひとつ着実に乗り越えていきたいと思っている。

そして、その先に明るい未来があると信じ、私は、これからも13,000人の会員の皆さんと一緒に、これからも13,000人の会員の皆さんと一緒に、力強く進み続けていきたい。



## 新任のご挨拶

鹿児島労働局長  
**永野 和則**

本年4月1日付けで鹿児島労働局長を拝命しました永野と申します。

公益社団法人鹿児島県シルバー人材センター連合会及び会員の皆様には、日頃から労働行政に多大なご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、人生100年時代を迎え、働く意欲がある高齢者がその能力を十分に発揮し活躍することができる環境の整備を図ることが重要な課題となっています。

鹿児島労働局では、高齢者雇用安定法に基づき、従業員を65歳まで雇用することを義務とする雇用確保措置及び70歳までの就業確保を努力義務とする就業確保措置の促進に取り組んでおります。

事業主の理解のもと、多くの高齢者が65歳まで働ける雇用環境が整備されてまいりました。引き続き、70歳までの就業確保措置についても、事業主への周知啓発に努めてまいります。

また、高齢者のニーズに適った就業を実現することも重要になってきます。高齢者の就業ニーズは、年金の受給状況をはじめとした所得の状況、健康

状態などにより様々ですので、自己の労働能力を活用し、自らの生きがいの充実や社会参加を希望する高齢者に対して、地域社会の日常生活に密着した仕事を提供するシルバー人材センターの役割は、益々大きなものになっております。

こうした中、女性の会員数の増加や、会員の就業実人員が増加するなど鹿児島県内のシルバー人材センターの皆様の事業推進、多様な就業機会の確保の取り組みにつきまして、深く敬意を表したいと思っております。

鹿児島労働局としましても、シルバー人材センターが地域社会に根ざした活動を行い、高齢者の方が自分のニーズに合わせて働くことを通じて生きがいを得て、社会参加できるように、引き続き、関連機関と連携を図りながら高齢者雇用対策を推進して参りたいと考えております。

終わりに、シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。



# 令和6年度 定時総会



令和6年度 連合会新役員

## 定時総会

令和6年6月26日(水)鹿児島サンロイヤルホテルにて「令和6年度定時総会」を開催しました。

来賓として、鹿児島労働局長の永野和則様、鹿児島県商工労働水産部次長の柿内一樹様にご出席、祝辞を賜りました。議長は、枕崎市シルバー人材センター上木原充理事長、議事録署名人に日置市シルバー人材センター宮路高光理事長、南九州市シルバー人材センター田代親夫理事長に務めていただきました。

今年度は役員改選の年にあたり、議事は、第1号議案「令和5年度決算承認の件」及び監査報告、第2号議案「役員選任の件」(新役員 理事5名、他10名の役員は重任)について審議、原案の通り承認されました。報告事項1「令和5年度収支補正予算」、報告事項2「令和5年度事業報告」、報告事項3「令和6年度事業計画」、報告事項4「令和6年度収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込み」について報告をしました。



新連合会長あいさつ  
鹿児島市SC原理事長



議長  
枕崎市SC上木原理事長



退任理事  
柿元会長・川中理事・南理事

## 来賓祝辞

鹿児島労働局長  
永野和則 様



鹿児島県  
商工労働水産部次長  
柿内一樹 様





## 連合会役員名簿

詳細な情報は  
こちらから



役員名	氏名	所属
理事(会長 新任)	原 亮司	公益社団法人鹿児島市シルバー人材センター理事長
理事(副会長)	南田 吉文	公益社団法人霧島市シルバー人材センター理事長
理事	迫 カズ子	公益社団法人鹿児島市シルバー人材センター副理事長
理事(新任)	小椎八重 廣樹	公益社団法人さつま町シルバー人材センター理事長
理事	福山 桂子	公益社団法人さつま町シルバー人材センター副理事長
理事	久保園 秀徳	公益社団法人南さつま市シルバー人材センター理事長
理事(新任)	前田 みづえ	公益社団法人始良市シルバー人材センター理事
理事(新任)	八代 祐二	公益社団法人鹿屋市シルバー人材センター理事長
理事(新任)	久保園 美智子	公益社団法人鹿屋市シルバー人材センター理事
理事	藏園 修文	公益社団法人志布志市シルバー人材センター理事長
理事	木原 俊夫	公益社団法人西之表市シルバー人材センター理事長
理事	平山 和仁	公益社団法人和泊町シルバー人材センター理事長
理事(常務理事)	平田 正知	公益社団法人鹿児島県シルバー人材センター連合会事務局長
監事	久米 和秀	公益社団法人薩摩川内市シルバー人材センター理事長
監事	和田 隆次	公益社団法人垂水市シルバー人材センター理事長

任期:令和6年6月26日~令和8年度定時総会終結のとき

## 第2回理事会

令和6年6月26日(水)鹿児島サンロイヤルホテル2Fハイビ  
スカスにて理事13名監事2名が出席し開催しました。議事は  
「代表理事、常務理事の選任について」、新会長には原亮司理

事、副会長には南田吉文理事、常務理事には、平田正知理事が  
出席理事全員一致で就任が承認されました。

## 役員表彰・シルバー人材センター表彰

### 役員表彰

柿元 孝志 会長 (鹿児島市シルバー人材センター前理事長)  
川中 至十真 理事 (出水市シルバー人材センター理事長)

### 会員拡大優良センター表彰

公益社団法人 伊佐市シルバー人材センター (会員数200名以上)  
一般社団法人 伊仙町シルバー人材センター (会員数200名未満)



原 会長 / 伊佐市SC大辻理事長

# 令和5年度 事業実績

令和5年度は、令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の位置づけが「2類相当」から「5類感染症」へと取扱いが変更となるなか、事業計画に基づき達成に取り組んだところである。

本会員拡大目標数14,000人に対し、13,138人の実績で、令和4年度より79人減少となった。前年度に引き続き2年連続の減少となり、特に退会者の抑制策が課題となっているところである。

派遣事業実績は、受注件数、就業延人員、契約金額ともに前年度を上回り、契約金額も約1億3千万円の増加となった。

詳細な情報は  
こちらから



## ① 実績合計 (受託事業 + 労働者派遣事業)

年度	会員数 (人)	受注件数 (件)	契約金額 (円)	就業延人員 (人日)
5年度	13,138	67,967	6,461,930,555	1,141,083
4年度	13,217	71,629	6,340,500,682	1,158,587
対前年度 増減比率	▲0.6%	▲5.1%	1.9%	▲1.5%

## ② 受託事業の実績

年度	受注件数 (件)	契約金額 (千円)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	就業率 (%)
5年度	66,605	4,702,170	8,691	808,380	66.2
4年度	70,298	4,712,753	8,829	838,162	66.8
対前年度 増減比率	▲5.3%	▲0.2%	▲1.6%	▲3.6%	▲0.6%

## ③ 労働者派遣事業の実績

年度	実施事業所数	受注件数 (件)	契約金額 (千円)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)
5年度	31	1,362	1,759,759	3,218	332,703
4年度	31	1,331	1,627,747	3,073	320,425
対前年度 増減比率	-	2.3%	8.1%	4.7%	3.8%

# 令和6年度 事業計画

詳細な情報は  
こちらから



項目	請負・委任	派遣事業
会員数 (人)	14,000	
契約金額 (千円)	6,650,000	
	4,800,000	1,850,000

令和6年度は、フリーランス新法を踏まえた、シルバー事業(請負・委任)における契約方法の移行が円滑に図られるようセンターへの支援を行うとともに、適切な対応を行えるよう情報収集に努める。また、フリーランス新法に基づく就業条件の明示を履行するうえで最も簡便な方法であるデジタル化を図る上での基盤整備として、「シルバー人材センターフリーランス新法就業環境整備促進事業」を積極的に活用する。

- ① 女性を重点とした会員拡大に関する指導・支援等
- ② 組織的取り組み (理事会・専門委員会等)
- ③ 関係機関との連携の推進
- ④ 安全就業の推進
- ⑤ 指導事業
- ⑥ 会議・研修事業
- ⑦ 情報の収集・提供等
- ⑧ 普及啓発活動の推進
- ⑨ センター未設置地方自治体の解消に向けた取組



# 令和6年度 安全大会

安全就業担当理事及び安全・適正就業推進員等研修会

全シ協  
安全標語

「大丈夫  
その慢心が  
命取り」



## 開催

令和6年7月11日(木)ホテルウェルビューかごしまにて、県内31のシルバー人材センターより、合計121名が参加し開催いたしました。

## 令和6年度 安全就業優良シルバー人材センター表彰

**公益社団法人 大崎町シルバー人材センター** (会員数200名以上) ※活動事例P8

**公益社団法人 西之表市シルバー人材センター** (会員数200名未満) ※活動事例P9

安全就業のための環境づくりを目指していくために、事故防止や安全就業に積極的に取り組んでいる上記2拠点のシルバー人材センターが受賞されました。引き続き傷害事故の発生を未然に防ぎ、安全就業推進をお願いいたします。

## 受賞講演「安全就業の取組み」

大崎町シルバー人材センター業務担当の新宮悠吾氏より、「安全はすべてに優先する」を合言葉に事故撲滅を目指し、安全・適正就業はシルバー事業の最優先課題であり、全ての会員が最適の環境で就業できるように事業を推進しているセンターの取組みについて講演いただきました。

## 座談会「安全対策を共有しよう！わたしたちの安全戦略座談会」

「安全対策」は私たちにとって極めて重要な問題です。座談会では、このテーマについてお互いの経験や考えを共有し、豊富な知識と経験から学び、より良い安全対策を見出すことを目指しました。登壇された各センターの意見交換を通じて、実践的で効果的な安全対策を構築し、シルバー人材センターにおける作業時の安全性を高めるための具体的なアイデアを得られることができました。

### 登壇者

伊佐市シルバー人材センター 生駒氏(事務局長)  
曾於市シルバー人材センター 入江氏(業務担当)

さつま町シルバー人材センター 竹内氏(事務局長)  
霧島市シルバー人材センター 今西氏(業務主査)



【会長あいさつ】原連合会長



【座談会】登壇者の皆様



【講師】大崎町SC 新宮悠吾氏





# 安全はすべてに優先する

公益社団法人 大崎町シルバー人材センター

センターの詳細な情報はこちらから



安全委員会



機械取扱講習会

## 1 センターについて

大崎町シルバー人材センターは会員数224名、令和5年度の契約金額が受託事業約6千7百万円、派遣事業約4千9百万円となっております。大崎町は畜産や農業が盛んな町の為、**受託事業の大半は屋外での作業**になりますが、**派遣事業に関しては工場内での軽作業も多く**、天候等の影響を受けにくいので屋外作業に比べて比較的安定した就業が来ています。

## 2 安全就業の取り組み

当センターでは、**月に2回の安全パトロールを実施**しており、安全・適正就業委員と事務局の2名体制でパトロール当日に就業している現場を全て巡回しています。**月に2回というパトロールの回数は県下のセンターの中でも多い**ようで大崎町シルバー人材センターの特徴の一つだと思っております。

巡回の回数を増やすことでいち早く危険予知を行い、事故の発生を未然に防げるように努めています。



安全委員の皆様

## 3 事故防止対策へ向けて

事故の発生をゼロにするということはとても大切なことですが、作業によって予測が難しい事故が発生することも事実です。

そういった中で**「防げる事故を確実に防ぐ」**こういった意識を常に持ち続けて危険予知を行うことで、事故の発生率は確実に減少していくと考えています。その為にも**日々のパトロール活動は非常に重要なこと**であり、大崎町シルバー人材センターが今後も継続していきたい取り組みの一つだと思っております。



安全パトロール



# しつこい位の安全パトロール

公益社団法人 西之表市シルバー人材センター



草払い作業

## 1 安全就業において心掛けている事

西之表市シルバー人材センターでは、安全就業に関して、事前に発注場所や作業内容の確認を必ず行ない、高所・急斜面など危険と思われる就業場所の作業はお断りしています。また、夏場の作業は、年々熱くなってくる環境に、体は年を取っていく一方で、今までとは違ってきているという自覚が必要だと思えます。小まめな休憩と水分・塩分の補給の呼びかけはもちろんの事、体調に変化を感じたら、遠慮せずに事務所に連絡するよう伝えています。また、**西之表市は、西海岸から東海岸、山間部などへも長くても30分位で移動できるので、頻りに安全パトロールを行っています。**市街地ですと日に2~3回はパトロールできます。



刈払機・チェーンソー安全講習会

## 2 ベテランから新人への技術の伝承

刈払機・チェーンソー・トリマー等の取扱いに関しては、ベテラン会員から新入会員に、実際作業現場で、**より効率的で安全な作業の方法などを指導しています。**作業終了後は、事務所の倉庫に戻り、機械の手入れの仕方や刃の研ぎ方なども教えたりして、機械の不備による事故防止に役立てています。

## 3 会員間のコミュニケーションの構築

西之表市は会員150名の小さなセンターですので、会員はほとんど顔見知りです。公私共に親しく付き合っている中で、レクリエーションや忘年会等のイベントでは、会話が弾み楽しく過ごしています。**小規模センターならではの利点を活かし、日頃からコミュニケーションをとり情報を共有して事故防止に努めています。**



道路除草作業





# 役員を中心とした 会員主体による会員拡大

公益社団法人 伊佐市シルバー人材センター

センターの詳細な  
情報はこちらから



伊佐市の60歳以上の人口は全体の50%を超え、2人に1人は60歳以上という現状にあります。しかし、企業の定年延長や70歳までの雇用努力義務、また地方に行くほど生活していくための収入を求め、再雇用やアルバイトなど事業所等に就職する高齢者が増えています。そのため人口の割に会員数は伸び悩み、令和3年度には、コロナ禍もあり、過去10年で最低の会員数でした。

伊佐市シルバー人材センターには理事を中心に構成された5つの専門委員会が組織されています。その中の組織管理委員会が会員拡大を主に担当しており、毎月の入会説明会の参加者数や入会率、退会者数などを年4回の会議で協議し、対策を練っています。また、入会説明会も組織管理委員8名が交代で運営や説明を担当し、事務局は補佐的立場を取っています。同年代で実際就業している会員が説明す

ることで、参加者も気軽に質問できるようです。

また、どうしても年度末の会員が減少するため、委員会からの提案で、年度末入会会費の見直しなど理事会へ提案し、改善を図ったこともあり、徐々に入会者数が増加し、7年前の水準まで回復しました。特に女性会員が増加しており、これは会員が「一緒に働こう」と一人一人声掛けをしてきた結果だと思えます。

さらに退会抑制のために、毎月1回、理事2名が「就労相談日かたいもんそ」をセンター運営のふれあいサロンで実施しており、これまでも就業上や人間関係で悩む会員の相談に乗り、改善を図ってきました。また広く広報することで、地域住民が入会相談に来られることもあります。

役員を中心とした会員一人一人の取り組みや努力が会員拡大に繋がっています。

**就労相談日「かたいもんそ」**  
一般の方の入会相談、お仕事の依頼に関する相談や、シルバー会員の就労相談などを行っています。お気軽にお立ち寄りください。

**【日時】** 毎月第4水曜日  
午前9時30分～午前11時00分

**【場所】** ふれあいサロン  
大口上町34-10 ※大信館跡みどりの里店となり

※この日以外でも、ご相談のご希望がございましたら、事務局にご連絡ください。

◇問い合わせ先◇  
公益社団法人  
伊佐市シルバー人材センター  
電話番号0995-22-1166

就労相談日チラシ



ボランティア活動



会員親睦会



入会説明会



街頭キャンペーン

## 会員拡大のための取り組み

- 1 一会員一入会会員運動(新会員紹介者褒賞)
- 2 委員会による月1回の入会説明会の運営
- 3 理事による月1回の就労相談日「かたいもんそ」の実施
- 4 1月以降の入会会費の減免(令和3年度から取り組み開始)
- 5 Web入会チャネルの導入
- 6 地域住民に各種講習会への受講者募集、終了後の入会勧奨
- 7 伊佐シルバー祭りの開催、ボランティア活動の実施による地域貢献及びPR活動
- 8 普及啓発活動
  - ① 街頭キャンペーンの実施
  - ② 広報車による毎月の広報活動
  - ③ 事業所やコミュニティヘチラシを設置
  - ④ 市封筒広告等への掲載、市イベントへの参加および啓発活動



# 女性会員拡大の取組について



## 公益社団法人鹿児島県シルバー人材センター連合会 女性会員活性化委員会とは

鹿児島県内シルバー人材センター女性会員の増強や就業機会拡大等、シルバー人材センターの女性会員の意識啓発活動に関する事項を検討し、その対策を総合的に推進する組織です。

### 委員の構成

連合会女性理事4名を中心に、県内の地域バランスを考慮し選出したシルバー人材センター女性理事・職員、現在計16名で構成しています。



### 令和6年度委員会開催

#### 開催

日時 令和6年7月23日(火)  
場所 鹿児島市勤労者交流センター  
出席者 委員16名、連合会事務局6名、  
計22名出席

#### 議事

- 令和6年度役職員研修会について
- 女性会員の拡大について
  - 女性限定の入会説明会の取組発表
    - ・鹿児島市・始良市(右記参照)
  - グループ討議

#### 鹿児島市センターの取組

- ・年度2回実施→令和6年度は3回開催予定
- ・チラシ作成や、市広報誌・新聞リーフレット折込等に掲載
- ・講師を招いたメイク講座や会員組織「ひまわり劇団」による寸劇・演芸披露などイベントを一緒に行っている
- ・女性理事や女性の派遣・請負就業会員による体験発表も組み込んでいる(職員からの話より、同年代の会員の声は心強く響き興味を示される)
- ・入会説明会参加後、同日別室で就業相談や求人紹介(やる気があるうちに就業とマッチングさせる狙い)
- ・女性らしいプレゼントの準備や会場の装飾(女性だけの方が、雰囲気がかで隣同士仲良くなりやすい傾向がある)

#### グループ討議

〈会員の満足度を上げる取組〉

- ・現在の会員の声をよく聞いて活動やイベントを行い、知り合いを連れてきたい魅力的な場所にすることが大事
- ・シルバーは働きやすいと実感してもらい、会員の確かな口コミにより会員拡大に繋げる

#### 始良市センターの取組

- ・令和3年度から地域をかえて年1回開催(年々参加者が増えている)
- ・始良市全戸配布の広報誌に開催記事掲載
- ・説明会は女性だけのスタッフで行い、通常の内容(理念や仕組み、霧島市SC・湧水町SCとの合同製作の入会説明ビデオ放映)に、女性を切望している事業や女性だけの自主的組織「ひまわり会」「銀の糸」の活動紹介を加え、興味をもって入会に繋がるよう工夫している(「ひまわり会」「銀の糸」は定期的に開催し、気軽に寄り合い小物作製や語らいをする場となっている)

# 安全就業の取組みについて

## 安全・適正就業の主な取組み

連合会では安全かつ適正な就業を推進するため、以下のようなアプローチを各シルバー人材センターに向けて展開しています。

### 安全・適正就業推進委員会(1回/年度)

組織的取組みとして、連合会の専門委員会のひとつである「安全・適正就業推進委員会」を設置し、安全・適正就業推進における、事業計画及び、事故防止対策の検討をはじめ、7月に開催する「安全大会」で表彰を行う「安全就業優良センター」の選定など、安全・適正就業推進を図っています。



### 安全パトロール(10か所/年度)

「安全・適正就業推進委員会」で決定した推進計画のうち、実施する活動として「安全パトロール」を実施しています。センター10か所のパトロールを行う計画としています。また、別途実施する、個別指導(12回/年度)において、適正就業ガイドラインに基づく周知徹底を実施しています。



### 安全・適正就業推進会議(1回/年度)

安全・適正就業推進のため、各シルバー人材センターの事務局職員を対象に会議を開催。開催時点での、事故概況の共有をはじめ、事故事例を参考に、原因・対策等を取り上げています。安全対策・適正就業について共通認識を持てるように努めています。



### 安全大会(1回/年度)

シルバー人材センター会員の安全・適正就業を推進するため、理事・委員・担当者などを対象に毎年開催しています。「安全就業優良センター」の表彰及び、外部講師による講演などを実施しています。



### 安全就業NEWS LETTERを発行(1回/月)

シルバー事業関係情報提供の一環として、受託事業・派遣事業における事故発生概況を「安全就業NEWS」として、月1回発行して情報共有に努めています。別途、発生事故件数の推移などの数値報告も行っています。

▶毎月発行のNEWSLETTER



### 物損事故レポート(1回/週)

受託事業での「物損事故」増加を受け、1週間単位の発生状況とトピックを「物損事故レポート」として、毎週水曜日に発行し情報共有を図っています。



### 労働災害・損害賠償手続きの一元化

派遣事業で発生した事故に関する労災手続きは、連合会が全ての手続きを行い、申請に遅れが発生しないように体制を整えています。また、損害賠償責任に関する手続きについても同様に対応を行っています。

▶周知用の労災手続きフロー



### 飛散抑制対策等の推奨

発生する事故の50%以上が「飛散させた物で損壊」が占めている状況です。連合会では飛散抑制のため、抑制効果が期待できるチップソーの紹介や、サンプル提供等を行っています。導入については、各センターの状況に応じて対応いただいています。



# デジタル化の推進



## 業務プロセスの見直しとデジタル化の推進

連合会事務局では、業務効率化と生産性向上を目指し、組織全体のDX(デジタルトランスフォーメーション)を積極的に推進しています。この取組みの一環として、局内のあらゆる業務プロセスにおいてデジタル化を進め、従来の手法を見直し、最新のテクノロジーを活用したアプローチを採用しています。これにより、業務の迅速化、正確性の向上、そして情報共有の円滑化を実現し、組織全体の強化を図っています。

## 新たなコミュニケーションツールで局内が変わる！！

これまで、局内での情報共有は主にメールで行われていました。しかし、より迅速でシームレスな情報共有を実現し、コミュニケーションを活性化するために「Microsoft Teams」を導入しました。このツールは、リアルタイムでのコミュニケーションを可能にするだけでなく、コラボレーションやオンライン会議の開催、ファイルやアプリケーションの共有を行えるハブ機能を備えた包括的なワークスペースを提供します。

また、局内で使用する資料には多くの紙が消費され、デジタルデータが存在していても、それらを紙で保管するという非効率な運用が行われていました。そこで、印刷代や郵送料、保管スペースなどのコストを削減し、ペーパーレス化と文書管理の適正化を図るため、「Adobe Acrobat Pro」を導入しました。日常業務をデジタル化することで、作業時間の削減をはじめ、さまざまな変化が期待されています。

### スタッフのデジタルリテラシー向上

しかし、最初は小さなことから始めることが重要です。局内のスタッフに対しては、新たに導入したツールの操作方法やデジタルリテラシーの向上を目的とした「気ままに勉強会(仮)」を開催し、各自のスキルアップを図っています。これにより、スタッフ一人ひとりが新しいツールを使いこなし、業務の効率化が進むことが期待されます。

さらに、連合会が主催する会議や研修会の出席確認は、従来は申込書をメールまたはFAXで受け付けていました

が、これでは取りまとめに多くの時間がかかり、追加や訂正への対応にも手間がかかっていました。そこで、業務改善の一環として、Web上で出欠登録やアンケート、雇用保険資格申請や事故報告に対応する方法に移行しました。これにより、申請や報告の手続きが簡素化され、業務の効率化が期待されます。

また、シルバー人材センターなど外部とのやり取りでは、ファイルを添付してメールで送信していましたが、セキュリティやメール容量を考慮し、ファイルを送信する際にはオンラインストレージを活用するなど、ファイルの送受信がより安全かつ効率的に行えるようになりました。

これらの取り組みにより、局内の業務効率が大幅に向上し、よりスムーズなコミュニケーションとコラボレーションを期待しています。デジタル化の波に乗り、私たちの働き方がどう進化していくのか、今後が楽しみです。新しいツールを活用することで、業務の効率化だけでなく、働く環境そのものが大きく変わる可能性があります。これからも、さらなる改善と進化を目指して、取り組みを続けていきます。

### デジタル化のポイント

業務効率とコミュニケーション向上  
スタッフのデジタルリテラシー向上  
ファイル共有の効率化



# 会員になるには？ シルバー人材センターへご登録

おおむね60歳以上で、健康で働く意欲がある方ならばどなたでも会員になれます。  
まずは、お気軽にお問い合わせください。

詳細な情報は  
こちらから



## 入会の手続きの流れ



※各センターによって、手続き方法が異なる場合があります  
※「最寄りのセンター」はお住まいの地域のシルバー人材センターへお問合せください

## 仕事を頼みたい！

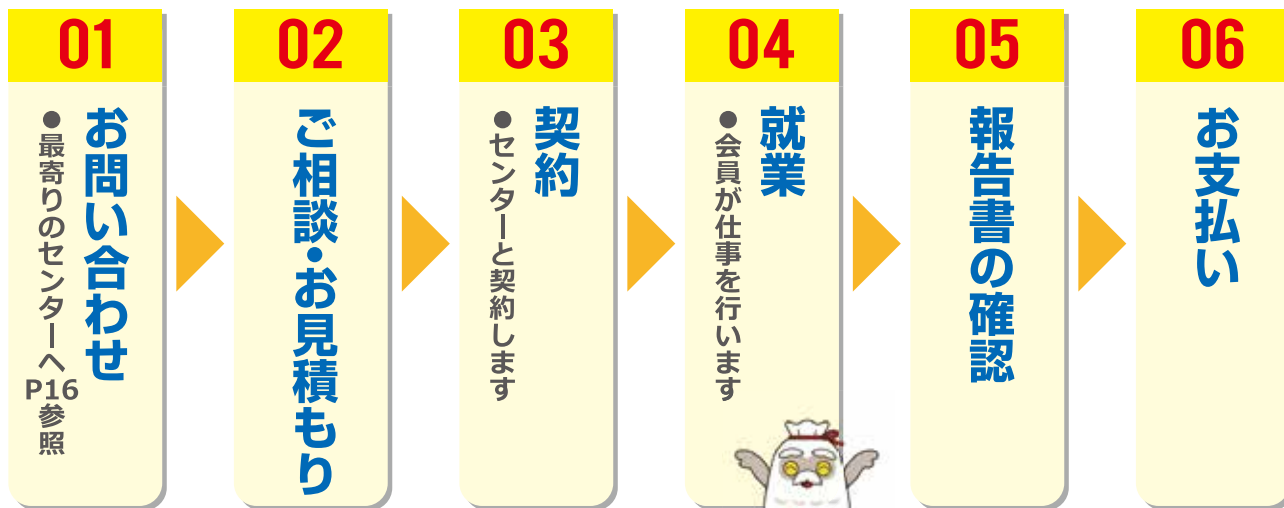
### 地域の自治体、企業、個人の皆様へ

センターの会員が長年のキャリアで培った経験や技術を活かして、きめ細やかにお手伝いをいたします。  
ご相談、お見積りのうえ、センターとご契約を結びます。  
お仕事は責任をもってお請けいたします。

詳細な情報は  
こちらから



## ご依頼方法と仕事の流れ



※収益を目的としないので、一般的に割安です。公益的、公共的団体なので安心です。  
※お仕事内容についてのご質問は、最寄りのシルバー人材センターにお電話ください。

受講料  
無料

厚生労働省委託事業

## 技能講習・説明会のご案内

おおむね60歳以上で、シルバー人材センターへ新規入会希望者及び  
職種転換を希望する会員等を対象としています

詳細な情報は  
こちらから



### 技能講習

No	講習名	開催地	実施期間	会場	定員	締切日
1	剪定・草刈り スキルアップ	指宿市	10月29日～10月31日	ふれあいプラザなのはな館	10	10/15
2	草刈り(機械刈)	いちき串木野市	11月6日～11月7日	いちき串木野市シルバー人材センター	10	10/23
3	空家荷物収納整理	曽於市	11月13日～11月14日	曽於市末吉総合センター	10	10/30
4	剪定・整枝	日置市	11月26日～11月28日	日置市シルバー人材センター	10	11/12
5	草刈り(機械刈)	奄美市	12月4日～12月5日	奄美市社会福祉センター	10	11/20
6	草刈り(機械刈)	垂水市	12月17日～12月18日	垂水市市民館	10	12/3
7	剪定・整枝	鹿児島市	1月21日～1月23日	鹿児島市都市農業センター	20	1/7
8	剪定・草刈り スキルアップ	南さつま市	1月28日～1月30日	南さつま市シルバー人材センター	10	1/14
9	仕事に使えるスマホ	さつま町	2月4日～2月5日	さつま町シルバー人材センター	10	1/21
10	草刈り(機械刈)	鹿児島市	2月13日～2月14日	鹿児島市都市農業センター	20	1/30

### シニア世代の働き方説明会

No	講習名	開催地	開催日	会場	定員	締切日
1	シニア世代の働き方説明会 (タレント:タマリ氏)	霧島市	12月10日	国分公民館 大会議室 (国分シビックセンター内)	30	11/26

### 申込み・お問合わせ先



- 公益社団法人 鹿児島県シルバー人材センター連合会
- 各地域のシルバー人材センターでもお申込み・お問合わせ可能

裏面p16連絡先を  
ご参照ください



# お仕事のご依頼や入会について 問い合わせはこちらへ

## 鹿児島ブロック

**公益社団法人 鹿児島市シルバー人材センター**  
〒890-0061 鹿児島市天保山町1-1 TEL 099-252-4661  
<http://kagoshima-sjc.or.jp>

**公益社団法人 日置市シルバー人材センター**  
〒899-2503 日置市伊集院町妙内寺二丁目1900番地4 TEL 099-273-6039  
<https://webc.sjc.ne.jp/hioki>

**公益社団法人 いちき串木野市シルバー人材センター**  
〒896-0013 いちき串木野市栄町16 TEL 0996-32-9000  
<https://www.sjc.ne.jp/kushikino>

## 北薩ブロック

**公益社団法人 薩摩川内市シルバー人材センター**  
〒895-0007 薩摩川内市百次町1090-1 TEL 0996-20-5819  
<https://www.satsumasendai-sjc.or.jp>

**公益社団法人 出水市シルバー人材センター**  
〒899-0217 出水市平和町72 TEL 0996-63-0017  
<https://webc.sjc.ne.jp/ka-izumi>

**公益社団法人 さつま町シルバー人材センター**  
〒895-1803 薩摩郡さつま町宮之城屋地737 TEL 0996-52-3363  
<https://www.satsuma-sc.or.jp>

**公益社団法人 阿久根市シルバー人材センター**  
〒899-1628 阿久根市塩鶴町二丁目1番地 TEL 0996-73-4888  
<https://webc.sjc.ne.jp/akune>

**長島町シルバー人材センター**  
〒899-1401 出水郡長島町鷹巣1659番地1 TEL 0996-86-0190

## 南薩ブロック

**公益社団法人 枕崎市シルバー人材センター**  
〒898-0051 枕崎市中央町6 TEL 0993-72-6689  
<https://www.sjc.ne.jp/makura>

**公益社団法人 南さつま市シルバー人材センター**  
〒897-0002 南さつま市加世田武田17835-1 TEL 0993-52-2119  
<https://minamisatsuma-sc.jp>

**公益社団法人 南九州市シルバー人材センター**  
〒897-0215 南九州市川辺町平山7354 TEL 0993-56-6341  
<https://www.minamikyushu-sjc.or.jp>

**公益社団法人 指宿市シルバー人材センター**  
〒891-0403 指宿市十二町4330-1 TEL 0993-23-5130  
<https://ibusc.site.kagoshima.jp>

## 始良ブロック

**公益社団法人 霧島市シルバー人材センター**  
〒899-5106 霧島市隼人町内山田一丁目14-15 TEL 0995-42-8585  
<https://kirishima-sjc.or.jp>

**公益社団法人 始良市シルバー人材センター**  
〒899-5431 始良市西餅田3311番地1 TEL 0995-65-7011  
<https://webc.sjc.ne.jp/airacho>

**公益社団法人 伊佐市シルバー人材センター**  
〒895-2511 伊佐市大口里1433番地11 TEL 0995-22-1166  
<http://isa-sjc.or.jp>

**公益社団法人 湧水町シルバー人材センター**  
〒899-6207 始良郡湧水町米永478-1 TEL 0995-74-1310  
<https://webc.sjc.ne.jp/yusui>

## 鹿屋・曾於ブロック

**公益社団法人 鹿屋市シルバー人材センター**  
〒893-0006 鹿屋市向江町29-1 TEL 0994-40-3382  
<https://webc.sjc.ne.jp/kanoya>

**公益社団法人 南大隅町シルバー人材センター**  
〒893-2501 肝属郡南大隅町根占川北1315-1 TEL 0994-28-1151  
<https://www.sjc.ne.jp/minamiosumi>

**公益社団法人 垂水市シルバー人材センター**  
〒891-2126 垂水市南松原町42 TEL 0994-32-9781  
<https://tarumizu-sjc.or.jp>

**公益社団法人 錦江町シルバー人材センター**  
〒893-2303 肝属郡錦江町馬場10番地1 TEL 0994-28-3444  
<https://www.kinkou-sjc.or.jp>

**公益社団法人 肝付町シルバー人材センター**  
〒893-1207 肝属郡肝付町新富5595番地2 TEL 0994-31-5252

**公益社団法人 曾於市シルバー人材センター**  
〒899-8604 曾於市末吉町諏訪方8472-1 TEL 0986-76-2101  
<https://soo-sjc.or.jp>

**公益社団法人 志布志市シルバー人材センター**  
〒899-7402 志布志市有明町野井倉1756 TEL 099-474-2500  
<http://shibushi-sjc.or.jp>

**公益社団法人 大崎町シルバー人材センター**  
〒899-7305 曾於郡大崎町假宿1870 TEL 099-476-0202  
<https://webc.sjc.ne.jp/oosaki>

**公益社団法人 東串良町シルバー人材センター**  
〒893-1612 肝属郡東串良町池之原995-1 TEL 0994-63-5401  
<https://webc.sjc.ne.jp/higashikushira>

## 奄美ブロック

**公益社団法人 奄美市シルバー人材センター**  
〒894-0036 奄美市名瀬長浜町5-6 TEL 0997-54-1158

**公益社団法人 和泊町シルバー人材センター**  
〒891-9111 大島郡和泊町手々知名155 TEL 0997-92-0309  
<https://webc.sjc.ne.jp/wadomari>

**公益社団法人 知名町シルバー人材センター**  
〒891-9214 大島郡知名町知名2190-1 TEL 0997-93-3232

**公益社団法人 徳之島町シルバー人材センター**  
〒891-7101 大島郡徳之島町亀津7217 TEL 0997-82-2772  
<https://www.tokunoshima-sjc.or.jp>

**天城町シルバー人材センター**  
〒891-7611 大島郡天城町大字天城字名須460 TEL 0997-85-4359

**一般社団法人 喜界町シルバー人材センター**  
〒891-6202 大島郡喜界町大字湾384-1 TEL 0997-55-3663

**龍郷町シルバー人材センター**  
〒894-0102 大島郡龍郷町瀬留967番地 TEL 0997-62-5020

**瀬戸内町シルバー人材センター**  
〒894-1506 大島郡瀬戸内町古仁屋船津16番地1 TEL 0997-72-4144

**一般社団法人 伊仙町シルバー人材センター**  
〒891-8201 大島郡伊仙町伊仙2593番地 TEL 0997-86-3131

## 熊毛ブロック

**公益社団法人 西之表市シルバー人材センター**  
〒891-3117 西之表市桜が丘7779-93 TEL 0997-23-2621

**中種子町シルバー人材センター**  
〒891-3604 熊毛郡中種子町野間6584-2 TEL 0997-24-2375

**一般社団法人 南種子町シルバー人材センター**  
〒891-3701 熊毛郡南種子町中之上2262番地2 TEL 0997-26-0020

**公益社団法人  
鹿児島県シルバー人材センター連合会**  
鹿児島市中央町9番地1鹿児島中央第一生命ビル8階  
**TEL.099-206-5422** FAX.099-206-5410

鹿児島県シルバー

検索

<https://kscr.or.jp>

